証明書発行手数料など クレジットカード・電子マネーでも 支払いが便利に

11月1日㈫から市役所窓口で取り扱っている証明書発行手数料や利行物販売などの支払い方法を拡充し、クレジットカードや電子マネーでも支払いができるようになります。

利用できるキャッシュレス決済は、各窓口か市ホームページで確認してください。

【利用できる窓口】▽市民課▽徴収課▽生活環境課▽都市計画課▽建築指導課▽土地調査課。

【対象となる手数料など】▽市民課各種証明書・税関係証明書▽狂犬病予防注射済票▽生産緑地該当証明書▽換地証明書▽建築確認申請などにかかる手数料と各種刊行物販売――など。

問市会計室☎784・8003。

◆まちづくりに参加「ふるさと寄附」　ふるさと寄附は、生まれ育った自治体などに寄附を行い、まちづくりに参加できる制度です。寄附をした人は、税の控除が受けられます。

市内在住の人には返礼品はありませんが、寄附の使い道を選ぶことができます。

問市政策室☎784・8007。

◆「税を考える週間」イベントを開催　伊丹税務署と自衛隊伊丹駐屯地は、11月11～17日の「税を考える週間」にちなみ、次の通り合同でイベントを開催します。

【日程】11月13日㈰【会場】イオンモール伊丹（藤ノ木1）1階のエンターテイメントコート【時間と内容】▽午前11時～午後4時＝自衛隊トラックなどの展示・乗車体験▽午後1～4時＝税の無料相談▽小学生の税に関する書道とポスター展示――など。

◎国税に関する相談は電話相談センターへ　相談センター☎779・6121（音声案内1番を選択）は、税務に詳しい国税局の職員が相談を受け付けします。

◎申告・納付の相談は予約を　伊丹税務署での各種申告・納付相談は予約が必要です。

相談内容と問い合わせ先は▽個人（所得税・消費税）＝☎779・6126▽法人（法人税・消費税）＝☎779・6186▽印紙税・源泉所得税＝☎779・6189▽相続税・贈与税・譲渡所得＝☎779・6173▽納付＝☎779・6124。

＊　＊

問伊丹税務署☎779・6121。

◆個人事業税の納期限は11月30日　期限内に金融機関やコンビニで納めてください。

また▽PayB▽PayPay▽LINEPay――も利用できます。

問課税については伊丹県税事務所課税第1課☎785・9417、納税については同収税課☎785・7141。

◆インボイス制度を学ぶ　伊丹商工会議所は11月16日㈬、同所2階の多目的ホールでインボイス制度説明会を次の通り開催します。

【導入編】▽時間＝午後2時▽内容＝消費税の仕組みなど▽対象・定員＝消費税の申告をしたことがない30人。

【基礎編】▽時間＝午後3時▽内容＝売り手・買い手の留意点▽対象・定員＝消費税の申告をしたことがある30人。

無料。

申伊丹商工会議所☎775・1221へ。先着順。

◆市立伊丹病院の入札参加資格申請を受け付け　令和5・6年度の申請を次の通り受け付けします。

対象は、市立伊丹病院が発注する物品などの見積もりに参加を希望する人。

申11月8日～12月15日に市立伊丹病院2階の総務課にある用紙に必要事項を書いて、直接、同課（☎777・3773）へ。

シリーズ 人権尊重のまちづくり②
多文化共生の市民祭り「伊丹マダン（ひろば）」

本市には外国籍市民が47カ国、3千249人（7月末時点）が暮らしています。その内、韓国・朝鮮籍が1千606人、約半数と他の地域と比べてもその割合が高いです。その要因として、1940年から始まる大阪第二飛行場（伊丹空港）を軍用飛行場に拡張するときに朝鮮半島から多くの人が渡日し工事に従事しました。

当時、戦時体制下朝鮮において、表向きは「募集」の形式で半ば強制的に駆り出された日本に渡った朝鮮人労働者が多くて、各地に建設が急がれる軍用飛行場工事にも彼らを必要とする現場でした。

そして戦後、さまざまな理由で本国に帰れなかった人たちが残りました。当時からの民族的な差別や偏見は残念なことに今も残り、日本で生まれ育った私でさえ就職時に民族的な理由で採用されなかった苦い思い出があります。

「伊丹マダン」は阪神淡路大震災の翌年（96年）から始まりました。あの震災の中、コリアンをはじめ外国人も日本人も同じ市民として協力し、助け合った関係をより発展させ継続していこうと市民の手作りとして開催され26年目を迎えました（「マダン」とは隣国・朝鮮半島の言葉で「ひろば」を意味します）。

「伊丹マダン」の目的は、外国人市民と日本人市民が、互いの民族や文化の違いを認め合い尊重し、対等な関係を築きながら共に生きていくための交流・連帯を深める出会いのひろばを創ることです。

異文化を理解すること、それは机上で学ぶだけでは深まりません。人と人が出会い、見て聞いて話して、触れ合う体験を通してこそできるものだと思います。

国もこれからの社会の有り様として、外国人と共に生きていく方向に舵を大きくきっています。市内でもさまざまな国の人と多く出会うようになりました。

「第26回伊丹マダン」は11月20日㈰午前10時から三軒寺前広場（中央2）で開催です。オープニングのパレード隊が楽器を鳴らして駅前を練り歩き、舞台では各国の歌や踊りが披露され、出店ではエスニック料理に舌鼓を打ち、子どもたちも喜ぶいろんな国のクイズやゲームもあります。どうぞ異文化と楽しく触れ合ってください。

（市人権教育指導員・伊丹マダン実行委員　方政雄）

みんなで遊ぼう！クリーンランドへ

11月20日㈰、クリーンランドでイベントを開催します（①②雨天中止）。

無料（一部有料）。当日直接、会場へ（※除く）。

★①クリーンランドジョイントひろば　午前10時～午後2時。

内容は▽フラダンスやウクレレ演奏などのステージイベント▽リユースマーケット▽屋台。

★②ひろばイベント　午前10時～午後3時。

【マルシェ】▽工作▽堆肥「とよっぴー」の配布（有料）▽野菜・竹細工の配布（有料）。

【食器リユース市】食器の無料譲渡。

★展望フロア一般開放デー　午前10時～午後3時。

【ごみ焼却施設見学】▽午前10時15分▽10時半▽午後1時半。各10人。先着順。

【家具リユースコーナー】ごみとして持ち込まれた家具を譲渡。受け付けは午前11時半まで。希望者多数の場合は抽選。

★※市民講座「チラシで写真立て作り」　午後1時。

定員20人。

申11月6日午前10時～20日正午に電話で豊中伊丹スリーR・センターへ。先着順。

ボランティア養成講座

11月30日～12月21日の水曜午後1時（12月14日は午前10時）、豊中伊丹スリーR・センターで。

同センターで社会見学説明などを行うボランティアを養成します。

対象・定員は18歳以上（高校生除く）10人。

申11月29日午後4時までに豊中伊丹スリーR・センターへ。先着順。

＊　＊

問①は豊中市伊丹市クリーンランド☎06・6841・5394、豊中伊丹スリーR・センター☎06・6841・8152。

危険業務従事者叙勲 市内から4人が受章

「危険業務従事者叙勲」が11月3日付で発令され、市内から次の皆さんが受章されました。受章者は次の通り（敬称略）。

【瑞宝双光章】▽谷本博美＝元大阪府警部（南本町6）▽山下健＝元2等陸佐（東野2）。

【瑞宝単光章】▽工藤敏夫＝元兵庫県警部補▽西山徳博＝元3等陸尉（奥畑1）。

希望により、受章者全員の住所は記載していません。

◆ひょうごまちなみガーデンショーin明石で受賞　「ひょうごまちなみガーデンショーin明石」で行われた「2022ガーデンコンペ・ひょうご」で9月25日に市内から次の皆さんが表彰されました。（敬称略）。

【写真部門（コミュニティ・職場）】▽兵庫県知事賞＝花と緑のまちづくり市民サポーター▽明石市長賞＝フラワーリーダー同好会8期生▽神戸新聞社賞＝あじさいキララクラブ▽県園芸・公園協会理事長賞＝フラワーリーダー同好会和、ガーデンファイブ、共生ひろばチーム。

【単鉢コンテスト】▽みどりの相談所長賞＝岸本和子▽審査員特別賞＝新免篤司。

◎第32回全国花のまちづくりコンクールで受賞　市内から次の皆さんが受賞されました。

【花のまちづくり入選（団体）】▽フラワーリーダー同好会8期生▽寺本自治会華の部。

◆第57回伊丹市展を開催　11月18～23日の午前9時半～午後5時半（23日㈷は午後3時まで）、スワンホールで第57回伊丹市展を開催します。

▽洋画・日本画▽写真▽書▽デザイン・彫塑・工芸――の入選・入賞作品を展示。

無料。

問中央公民館☎784・8000。

◆いたみっ子アート展を開催　11月18～21日（21日㈪は午後2時まで）、東りいたみホール6階の中ホールで「いたみっ子アート展」を開催します。

市立幼稚園、認定こども園、小・中学校、特別支援学校の子どもたちの作品約500点を展示。

無料。

問市教委学校指導課☎780・3534。